



## 日本政府推進！子どもの貧困対策の国民運動 「子供の未来応援基金」へ募金を贈呈 ～全国のイトーヨーカドー約6,000台で募金を実施～

株式会社イトーヨーカ堂（代表取締役社長：亀井 淳、以下「イトーヨーカドー」）は、2016年3月1日（火）より、国内のGMS（総合スーパー）として初めて、全国のイトーヨーカドー、セブン美のガーデン、ザ・プライス、全184店の会計レジ約6,000台に募金箱（合計約6,000個）を通年設置しました。

3月1日（火）～4月14日（木）の45日間については、内閣府等による、いわゆる貧困の連鎖の解消を目指して推進している「子供の未来応援国民運動」（推進事務局を内閣府、文科省、厚労省及び日本財団で構成）と連携し、国民運動の一環として設置された「子供の未来応援基金」に募金金額の全額を寄付する目的で募金活動を実施いたしました。

この店頭募金活動に対し、お客様、従業員から寄せられた募金は2,777,461円となり、6月10日（金）に、加藤勝信内閣府特命担当大臣宛にお届けいたしました。



【約6,000台のレジで募金を受付】



【代行の武川光夫政策統括官(共生社会政策担当)  
(当時、現内閣府審議官)(写真右手)へ目録を贈呈】

なお、この会計レジ約6,000台の募金は、6月1日（水）～8月31日（水）の期間、「盲導犬育成のための募金」として実施しております。寄せられた募金は「全国盲導犬施設連合会」へ全額寄付いたします。

以上